

## 池田市官民連携まちなか再生推進支援業務仕様書

### 1 業務目的

本業務は、阪急池田駅周辺（別紙エリア図参照。以下「対象エリア」という。）における、まちの回遊性向上や賑わい創出の取組みを面的に広げてエリアの価値を高めていくこと、その担い手となる民間事業者や次世代リーダーを発掘・育成し継続的なまちづくりへと展開していくため、当事者である行政と民間事業者等とが参画する「エリアプラットフォーム」を構築するとともに、まちの将来イメージを共有しながら実現に向けて官民連携で戦略的に取組んでいくための「未来ビジョン等」の策定に向け、対象エリアにおける課題整理とエリア価値向上の方向性、戦略等を検討し、対象エリアの将来像案の作成を目的とする。

### 2 業務期間

契約締結日から令和4年3月31日まで

### 3 業務内容

#### (1) 計画準備

本業務の目的を把握し、業務に必要な各種資料等の収集整理、及び作業全般にわたる具体的な手法、工程をまとめた業務計画を作成する。

#### (2) エリアプラットフォーム形成支援

対象エリアにおける未来ビジョン等の策定や、未来ビジョンを実現するための自立・自走型システムの構築を目的とした官民連携によるエリアプラットフォームの構築・運営のため、以下の業務を行う。

##### ① 関係者のコーディネート

対象エリアの関係者の発掘とプラットフォーム形成へのコーディネート（意向把握、ヒアリング等）を行う。

##### ② エリアプラットフォームのあり方検討

対象エリアの特性や関係者の意向等を踏まえ、望ましいプラットフォームのあり方や組成へのステップ、運営方法等を検討し、関係者と合意形成を図る。

##### ③ エリアプラットフォーム組成支援

エリアプラットフォームの組成を支援し、未来ビジョン策定に向けた検討会等の運営に必要な資料作成や調整、支援などを行う。

なお、エリアプラットフォームの組成や運営に必要な費用、有識者（5人程度）による検討への謝礼等、についても本業務で負担するものとする。

### (3) 未来ビジョン等策定支援

対象エリアにおける未来ビジョン等の策定に向け、以下の業務を行う。

#### ① 地域の特性の現況分析

対象エリアの現状について、データや各種計画での位置づけ、各種事業の実施状況等から整理し、エリアの魅力（強み）や課題を抽出・分析する。

#### ② 地域の特性を踏まえた目指す姿案の作成

現況分析や関係者との議論も踏まえながら、エリア価値向上への方向性・戦略等を検討し、魅力的でわかりやすいビジュアルによるエリアの将来像案を作成する。

#### ③ 次年度業務実施に向けた資料作成等

対象エリアの関係者等の機運醸成を図るためのシンポジウムやワークショップ等の実施に向けた企画提案、調整等を行う。

また、駅前の公共空間等の柔軟な利活用を図るための社会実験に向けた検討を行う。

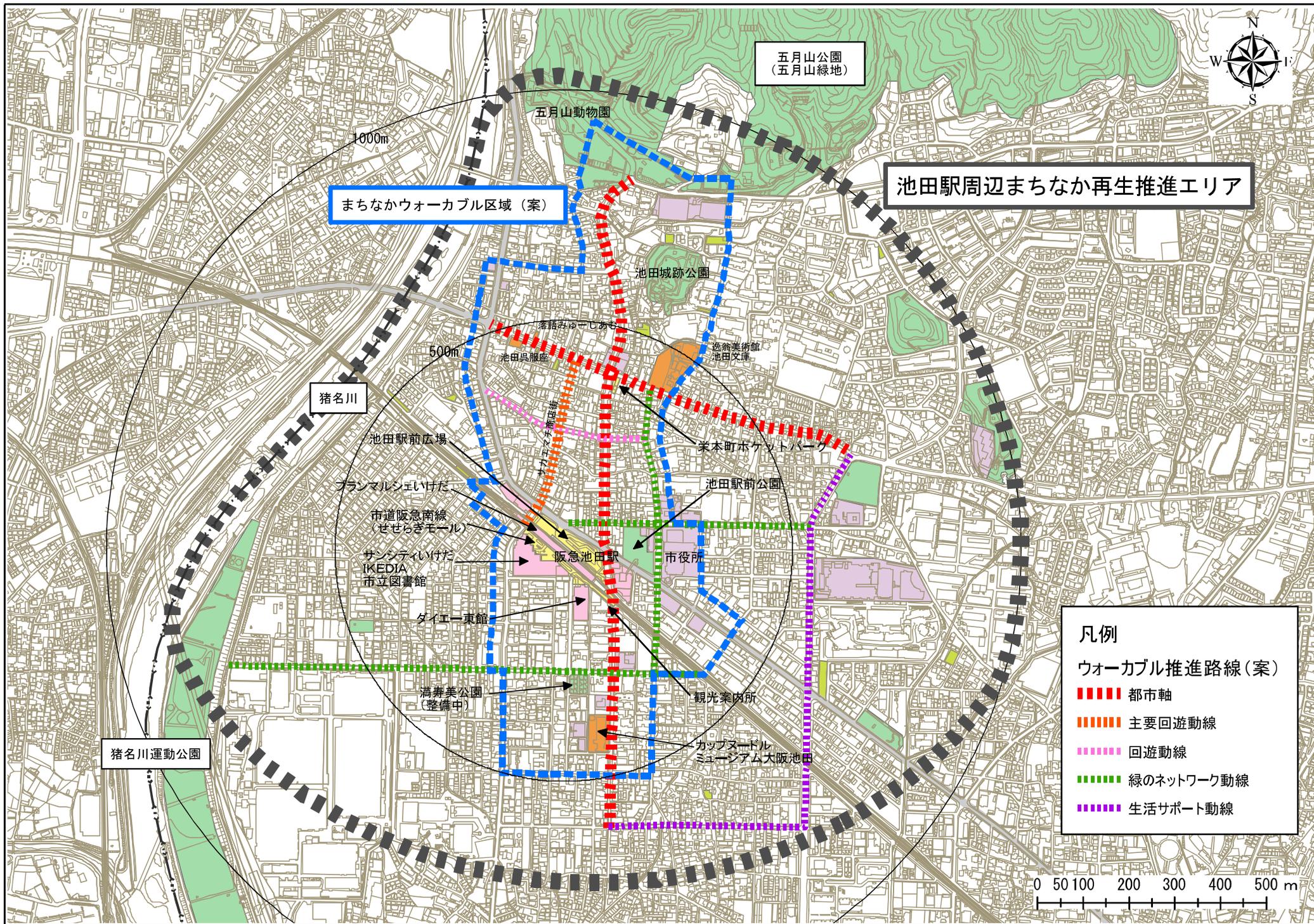
### (4) 打合せ協議

打合せ協議は、着手時、中間報告、成果品納入時の3回程度とし、必要に応じて適宜行うものとする。なお、協議後は記録簿を作成するものとし、速やかに市へ提出する。

## 4 成果品

本業務の成果品は以下のとおりとする。なお、成果品については、すべて電子データを作成し、電子媒体についても納品する。

- |                     |     |
|---------------------|-----|
| (1) 業務報告書（A4判ファイル綴） | 2部  |
| (2) 業務報告書ダイジェスト版    | 50部 |
| (3) その他必要となるもの      | 1式  |



- 凡例**
- ウォーカブル推進路線(案)
  - 都市軸
  - 主要回遊動線
  - 回遊動線
  - 緑のネットワーク動線
  - 生活サポート動線

【参考資料】

『官民連携まちなか再生推進事業について（国土交通省都市局まちづくり推進課）』抜粋

## エリアプラットフォームについて

### エリアプラットフォームの要件

	エリアプラットフォームに必要な者	対象者イメージ
構成者	・市町村	
	・まちづくりの推進を図る活動を行うことを目的とする、又は活動に関心を有する特定非営利活動法人、一般社団法人若しくは一般財団法人、会社、地域団体等のうち主要な者	・都市再生推進法人、まちづくり会社、都市開発事業者、市街地再開発組合、中心市街地整備機構 等 ・自治会、商工会議所、商店街振興組合、社会福祉法人、青年会議所、任意のまちづくり団体 等
参画や支援	・様々な投資の誘発等によりエリアの価値向上に寄与した優れたまちづくり活動実績のある者の参画や支援	・中間支援組織（多様な分野の専門人材で構成される行政と民間事業者をつなぐ専門性を有する組織等）に所属する者 ・専門人材（大学の有識者等） 等
	必要に応じてエリアプラットフォームに加えることができる者	対象者イメージ
	・国 ・関係都道府県 ・公安委員会 ・公共交通事業者等 ・都市開発事業を施行する民間事業者 ・独立行政法人 ・民間都市機構 ・金融機関 ・建築物の所有者、管理者若しくは占有者 ・公共施設の整備若しくは管理を行う者 等	・国土交通省、バス事業者、鉄道事業者、UR、地元信用金庫、銀行 公共施設の指定管理者 等

## 未来ビジョンについて

### 未来ビジョンに記載する事項

記載事項	記載のイメージ													
<p>○地域の特性の現況分析</p> <p>都市の魅力や国際競争力を備えた都市を構築するため、現状のエリアの魅力（強み）や課題を抽出・分析。</p> <p>○地域の特性を踏まえた目指す姿</p> <p>内外の多様な人材に対し、魅力的でわかりやすいビジュアルにより、エリアの将来像を示す。</p> <p>○目指す姿に向けた施策と役割分担</p> <p>まちなかの将来像を実現するための方針や施策、実施体制（役割分担）を記載。</p> <p>○目指す姿にむけたロードマップ</p> <p>まちなかの将来像を実現するため、各段階ごとの取組の内容等を記載。</p>	<p>○ビジュアルで示すエリアの将来像</p>  <p>○将来像を実現する方針・施策や主体</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>将来像</th> <th>方針</th> <th>施策</th> <th>実施主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">目指す姿</td> <td rowspan="2">①：〇〇</td> <td>①-1：〇〇</td> <td>都再法人</td> </tr> <tr> <td>①-2：〇〇</td> <td>〇〇市</td> </tr> <tr> <td>②：〇〇</td> <td>②-1：〇〇</td> <td>〇〇会社</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ロードマップ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■短期 (R〇～R〇年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的取組内容</li> <li>・定量目標 (ビジョンに基づく施策の実施)</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■中期 (R〇～R〇年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的取組内容</li> <li>・定量目標 (エリア内の民間投資 〇件 等)</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■長期 (R〇～R〇年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的取組内容</li> <li>・定量目標 (エリア内の地価の改善 年度比〇%)</li> </ul> </div> </div>	将来像	方針	施策	実施主体	目指す姿	①：〇〇	①-1：〇〇	都再法人	①-2：〇〇	〇〇市	②：〇〇	②-1：〇〇	〇〇会社
将来像	方針	施策	実施主体											
目指す姿	①：〇〇	①-1：〇〇	都再法人											
		①-2：〇〇	〇〇市											
	②：〇〇	②-1：〇〇	〇〇会社											